

児童・生徒の皆さんへ（市長メッセージ）

全国で新型コロナウイルスの感染が広がっています。但馬地域でも感染する人が増えて
います。

国では、緊急事態宣言とあって、みんながさらに気をつけるよう呼びかけています。小中
学生のみなさんも、マスクをつけたり、手洗いをしたりして、感染しないように気をつけて
くれていることと思います。

ただ、このウイルスは、どんなに気をつけていても、感染してしまうかもしれないもので
す。いつだれが感染してもおかしくありません。ワクチンが届くというニュースも聞きます
が、もうしばらく、今の生活を続けてください。

もし、感染したり、感染した人と接触したりしたときには、すぐに学校の先生に知らせ
てください。養父市では、みなさんや学校の先生が感染したときなど、みなさんが通っている
学校を休みにすることになっています。

他のまちでは、休みにしないところもあるのですが、養父市は、お年寄りが多いまちです。
お年寄りは、みなさんよりも、病気が重くなりやすいと言われていています。また、感染した人
を治療するために、他の病気の人の治療が十分にできなくなる心配もあります。

学校を休みにしたくはありませんが、養父市に住んでいるすべての人の命を守るため、学
校を休みにします。

元どおり学校がはじまっても、感染した人は、学校に通ってよいと言われるまで、学校を
休んでください。みなさんが感染したことを学校の友だちに伝えるかどうかは、みなさんや
おうちの人と相談しながら、決めたいと思います。

残念ながら、感染した人のことを悪く言ったり、うわさしたりする人がいます。それは、
私にとってとても残念なことです。

感染がわかった人は、日頃から、自分の健康に気をつけていて、少し具合が悪く感じた
から、他の人にうつしてはいけないと考え、早めにお医者さんにかかったのです。自分の命
も、他人の命も大切に思っている人です。他人を思いやる気持ちとやさしさにあふれた、と
ても勇気ある行動を取ることができる人なのです。

みなさんの友だちが感染しても、その人のうわさをするのではなく、「友だちは、みんな
にうつさないために、勇気を持って、正しく行動した人だ」と思ってもらいたいです。

みなさんや養父市に住んでいるすべての人が、そんな気持ちになれば、養父市が新型コロ
ナウイルスに負けないまちになると思います。感染した人が悲しい思いをすることのない
ようにしましょう。

最後に、受験生のみなさんへ

これから本格的な受験シーズンを迎えます。新型コロナウイルス対策をとりながら、受験
勉強をしなければならず、例年以上に大変なことだと思います。

全力を出し切れるよう頑張ってください、応援しています。

令和3年1月29日

養父市長 広瀬 栄